

2023年度 卒業生アンケート 結果報告 郡山女子大学編（抜粋版）

目次

1. 調査の概要	1
2. 回答状況について	1
3. 卒業後の就職状況について	1
4. 就職活動を終えて自分に不足していたと感じたもの	2
5. 大学時代に学んだ専門分野は現在の仕事とどの程度関連があるか	2
6. 大学時代に身につけておくべきであると思うもの	2
7. 卒業生から在校生へのメッセージ	3

1. 調査の概要

・調査目的

卒業後3年が経過した卒業生へアンケートを送付し、定着状況や当時の就職支援について回答してもらい、今後の就職指導および学習指導の参考とする。

・調査対象

郡山女子大学の令和2年度卒業生

・アンケート期間

令和5年7月24日～令和5年9月15日

・送付数

大学74名（内訳：人間生活学科19名、食物栄養学科55名）

※5名未達返却

・回答率

24名（34.8%）（内訳：人間生活学科4名、食物栄養学科20名）

※未達分を除いて回収率を算出

2. 回答状況について

令和2年度就職決定者（2020年3月卒業）は74人おり、全員を対象として発送したが、返送があった人数は24名となっている。

回答率は発送人数に対して32.4%（前年度51.8%）である。

3. 卒業後の就職状況について

回答があった24名に関して、卒業後就職した勤務先で働いているかと尋ねた。6割の学生が継続勤務を行っており、就職サポートは概ね良好である。

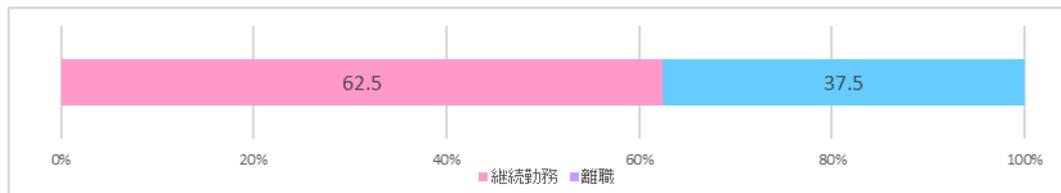


図1. 就職状況

4. 就職活動を終えて自分に不足していたと感じたもの

就職活動後に自分に不足していたものを「一般知識」、「専門知識・技術」、「取得資格」、「コミュニケーション能力」、「積極性・行動力」、「就職への意欲」、「就職情報量」、「パソコン操作」、「社会人としてのマナー」、「特にない」「その他」の11項目で評価してもらった。結果は「積極性・行動力」が高く、就職活動においてもっと力を入れて取り組めばよかったと感じていると思われる。次に「一般知識」、「コミュニケーション能力」、「パソコン操作」となり、知識はもちろんのこと、ITの力量、そして対人関係スキルが求められる場面に直面し必要性を痛感した回答となった。

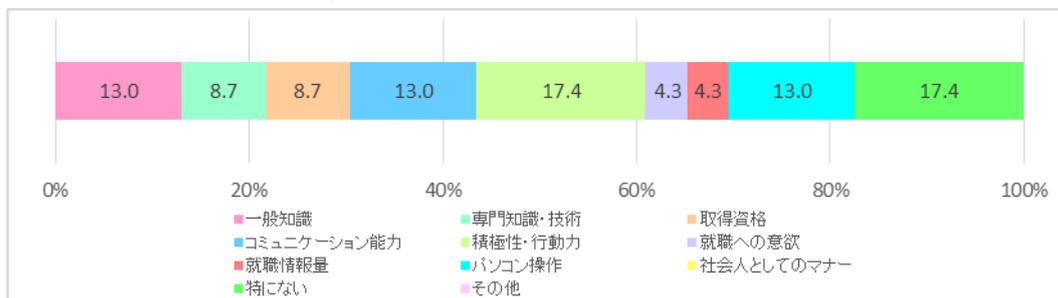


図2. 就職活動を終えて自分に不足していた能力

5. 大学時代に学んだ専門分野は現在の仕事とどの程度関連があるか

専門分野を活かした就職ができているかを「大いに関連がある」、「やや関連がある」、「あまり関連がない」、「全く関連がない」の4項目で評価してもらった。結果は「大いに関連がある」、「やや関連がある」を合わせると約96%の卒業生が専門分野を活かした就職をしており、多くの就職先で大学で学んだことが業務上何らかの形で活かされていると評価している。

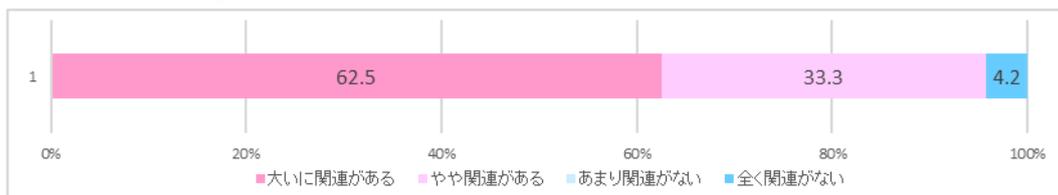


図3. 専門分野と仕事との関連

6. 大学時代に身につけておくべきであると思うもの

大学時代に身につけておくべきであると思うものを「大学・短大で学んだ専門知識」、「分析力に考察する力」、「新たな知識を素早く身につける力」、「プレッシャーの中で力を発揮すること」、「時間を有効に使う力」、「他の人と効率よく仕事をする力」、「他の人の知識や能力を結集する力」、「意図を明確に伝える力」、「リーダーシップ」、「パソコン技術」、「新たなアイデア

や解決策を見つけ出す姿勢」、「文章能力」、「その他」の13項目から回答を求めた。

「大学・短大で学んだ専門知識」が最多で、学んだことを活かした就職だったことが伺えた。次に「他の人と効率よく仕事をする力」「意図を明確に伝える力」があげられ、他部門と協力し効率的な仕事をする必要性を感じたからと思われる。

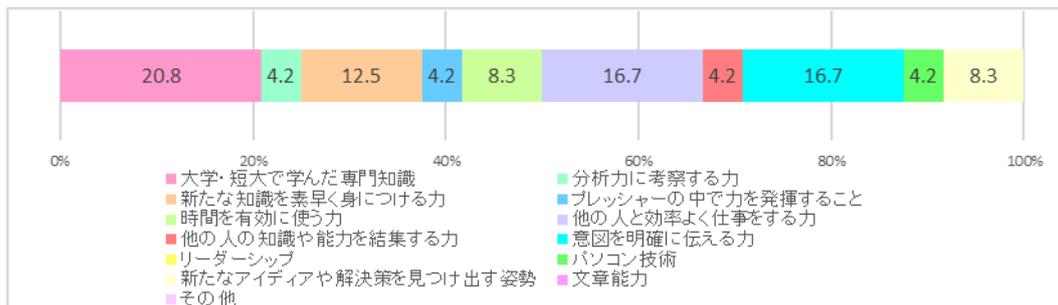


図4. 身につけておくべき力

7. 卒業生から在校生へのメッセージ

最後に卒業生より、在校生へのメッセージをいただいた。

- 先生と学生の距離が近く、親身になって話を聞いてくれたことが良かったと思います。
- 在学当時エントリーシート添削、面接練習において就職部の方にお世話になりました。就職後、上司から書類を見た時点でほぼ決まっていた。とても良い内容だったとお褒めの言葉を頂きました。またオンライン面接時、私の音声聞こえていなかったと知らされ、それでも態度が良く伝わってきたと高評価で採用枠2名に滑り込むことが出来ました。この機会に、改めて感謝を述べさせていただきます。ありがとうございました。
- 私は新卒で相談員として就職しましたが、結婚を機に退職し今は別な会社で働いています。自分のやりたい事を見失わず、女性のライフプランを少し考えながら就職を考えて見てほしいです。頑張ってください。
- 社会人になって現実と理想の差に驚く場面もありました。ですが、大学で学んだことはきっとどこかで役に立つ時が訪れます。大学で学んだ知識を人のために使って、たくさん感謝されるような人材になると、仕事のやりがいも感じられるようになっていくと思います。挫けそうになった時は大学の友達や先生に頼っていいと思います。みんな仲間です！今がきっと将来を決める頑張り時だと思うので、なりたい自分になれるよう努力を続けていってください！
- 失敗することは当たり前なので、そこからどうミスしないかを考えることが大事になります。辛いことはたくさんありますが、それに負けずに頑張ってください。
- 国家試験の為だけでなく、就職してからも必要な知識をしっかりと身に付けられるように勉強した方が良いと思います。

○社会に出ると大学内以上に様々な人がいます。その中でどう生きていくか、そして自分の特性を活かせるかたくさん葛藤が出てくると思います。最初はみんな出来なくて当たり前で能力の差を感じる場面もあります。それでも自分ができることを確実に一つ一つこなしてください。その姿をちゃんと見てくれる人はいます。そして信用することができ相談できる人を作っておくと後々困った時に役に立ちます。自分を信じてその道を歩んでください！